

平成 28 年 12 月 8 日

狛江市議会議長
小 川 克 美 様

総務文教常任委員会
委員長 谷田部 一 之

総務文教常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務について調査した結果を、次のように報告いたします。

記

1 調査事件名

18 歳選挙権への対策について

2 調査の目的

平成 27 年 6 月、公職選挙法等の一部を改正する法律が成立・公布され、平成 28 年 6 月 19 日施行された。今回の法改正で、選挙権年齢が満 20 歳以上から 18 歳以上に引き下げられた。

若者の政治離れが問題とされ、20 歳代の投票率が伸び悩む中で、新たに選挙権を与えられる若い世代に、政治に関心を持ってもらい、主権者としての意識を高め、より多くの若者に一票の重みを考えてもらえるよう、18 歳選挙権への対策について調査研究することとした。

3 調査の結果

(1) 文京区立本郷小学校での現地調査

選挙の模擬体験をすることは、子供たちが選挙の意義を考える上で非常に有効である。特に給食をテーマにしてみずからが投票して決まったメニューが提供されるということで、子供たちにも関心のある内容であり、主権者と

しての意識に触れる機会になる。

また、学生団体 i v o t e (アイ・ヴォート) が出前授業をし、給食という小学生にとって関心の高いテーマについて候補者の演説会に参加し、その主張を聞いてから実際の選挙に近い環境で投票する模擬選挙は、投票することの大切さを知る有効な機会になる。狛江市でも昨年和泉小学校で給食メニューを決める模擬投票を実施したが、今後他校でもぜひ活用すべきではないかと思う。

(2) 学生団体 i v o t e (アイ・ヴォート) との意見交換

私たち大人も学ぶことが多い政治に対して意識の高い、各自が自分の意見や考え方を持って活動している学生団体である。

彼らの活動は、政治に興味がない無関心な人たちの意識を変えられる頼もしい学生団体である。

彼らが中心となって、小学生や中学生、高校生に選挙というものに関心を持ってもらうためにテーマを選んで全国各地に出向き模擬投票や講演を行っていることは、今後生きる大事な活動である。今後は、狛江市もこうした団体の力をかり、市で新たな取り組みができるようにすべきと思う。

(3) 狛江高校生徒会との意見交換

生徒会の役員の方々の皆さんとの意見交換だったが、役員の人たちも選挙で選ばれた経験を持っているので、18歳選挙については高い関心を示していた。しかし、誰に投票すればいいのか、もしくは政治に興味を持っていないといった意見もあり、候補者や政党の主張が若い人たちにはまだまだ届いていないと感じた。

今後は狛江高校と連携をとりながら、生徒会と継続した関係をとっていきたい。さらには、生徒会だけにとどまらず、学校全体とのかかわりが持てないか、模索していければと思う。

(4) 選挙についてのアンケート

狛江高校の御協力により実施できたことは大変よかった。18歳選挙についてはかなりの生徒が肯定的な答えであった。

高校3年生である18歳は、誕生日によって選挙に投票できる生徒とできない生徒が混在しているために違和感を抱いている生徒も見受けられ、選挙に対して関心がないという意見も多く見られた。

アンケート結果により、家庭や学校で政治の話がもっと活発に行われる

ことの重要性を強く感じた。今の高校生は選挙の情報などを選挙公報やテレビ，インターネットで見ることが多く，特にSNSの影響がかなりあると思われる。

(5) まとめ

地元の狛江高校との連携がとれたことは大きな成果だった。今後も狛江高校，さらに教育委員会，選挙管理委員会，議会が有機的に連携ができるようにしていきたい。

学生団体 i v o t e (アイ・ヴォート) の活動目標は，投票率向上ではなく投票をきっかけとして政治や社会にもっと関心を持ち，日常の会話にそういった話題が当たり前のようにのぼる社会を目指して活動している。

高校生には実践型教育として選挙事務のお手伝いや身近な問題をテーマにして，フリーディスカッションなどの経験や体験も有効な手段だと思う。

さらに，アクティブ・ラーニングを活用して身近な課題について議論し，より実践的な，若い人が政治に関心を持てるようなわかりやすい情報発信が今後は求められる。

4 調査の経過

○ 委員会開催日（合計 13 回開催）

平成 27 年 6 月 23 日	所管事務調査事項を決定
平成 27 年 7 月 22 日	調査項目について協議
平成 27 年 9 月 15 日	調査項目を決定，今後の調査に必要な資料の要求
平成 27 年 11 月 5 日	資料に基づき市側より説明，質疑応答
平成 27 年 12 月 9 日	「18 歳選挙権フォーラム」について市側より報告及び 質疑応答
平成 28 年 1 月 25 日	狛江高校生徒会との意見交換について協議，委員派遣 の決定
平成 28 年 3 月 7 日	現地調査の感想及び質疑応答，委員派遣の決定
平成 28 年 5 月 12 日	委員派遣の決定
平成 28 年 5 月 26 日	学生団体 ivote との意見交換についての感想及び質疑 応答，資料要求
平成 28 年 7 月 28 日	資料に基づき市側より説明，狛江高校生徒会との意見 交換についての感想及び質疑応答，調査報告書作成に 向けての協議
平成 28 年 9 月 12 日	調査報告書作成に向けての協議
平成 28 年 10 月 24 日	調査報告書作成に向けての協議
平成 28 年 12 月 8 日	調査報告書決定

○ 委員派遣

平成 28 年 2 月 19 日	文京区立本郷小学校に委員 7 人を派遣し調査
平成 28 年 4 月 10 日	賢者屋に委員 8 人を派遣し学生団体 ivote と意見交換
平成 28 年 5 月 26 日	東京都立狛江高等学校に委員 7 人を派遣し意見交換

○ 参考

東京都立狛江高等学校 3 年生に「選挙についてのアンケート」を実施